

2023 年度 個人研究実績・成果報告書

2024 年 4 月 22 日

所属	商経学部	職名	教授	氏名	藤原 七重
研究課題	イノベーションの普及に関する研究 - 新規産業の正当性の獲得という観点から				
研究キーワード	イノベーション、普及、倫理	当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した		
関連するSDGs項目	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	16. 平和と公正をすべての人に	該当なし	該当なし	

1. 研究成果の概要

本年度も引き続き、イノベーションと受容に関する研究を発展させることを目指してきた。2023 年度は論文の刊行という形での成果を出すことはできなかったが、下記の研究成果を 2024 年度に報告する準備を進めている。

具体的には、イノベーションが生み出す新規産業の創出の過程に焦点を当て、産業の黎明期における事業主体の戦略的な行動をアクターとの関わりと正当性の獲得という点から明らかにするため、事例研究を積み重ねてきた。具体的には、わが国のフィンテック産業を牽引したソーシャル・レンディング産業の黎明期における事業者の戦略的な行動や、その過程における特定事業者の不祥事が正当性の獲得にいかなる影響を与えたのかという 2 点からの整理を鋭意行っている。

なお、2024 年度以降は、上記の成果を踏まえて、他産業への研究を広げ、学術的な貢献へつなげることを目的としている。

2. 著書・論文・学会発表等

(できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載)

【論文 (査読あり)】

なし

【著書・論文 (査読なし)】

なし

【学会発表等】

「医療と情報：患者支援団体の役割」(於：国府台学会、2023 年 5 月 10 日)

3. 主な経費

書籍費・資料整理のためのデジタル機器

4. その他の特筆すべき事項 (表彰、研究資金の受入状況等)

【その他の活動】

NPO 法人エンパワリング・ブレストキャンサー「2022 年度乳房再建に関するアンケート調査」結果報告書 (アンケートの分析と取りまとめ、調査報告書の執筆)

船橋市特別職報酬等審議会 委員長 (2023/11~2024/01)

(本文は 2 ページ以内にとめること)